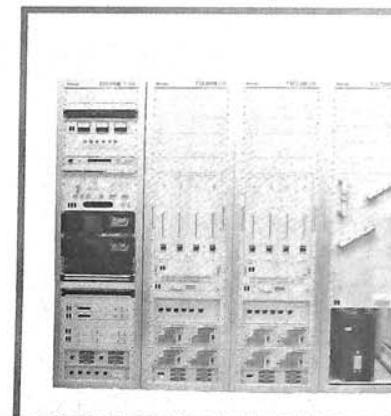


第30回

「中小企業 優秀新技術・ 新製品賞」

「第30回中小企業優秀新技術・新製品賞」(りそな中小企業振興財団・日刊工業新聞社共催、経済産業省中小企業庁後援)の受賞作品が決まった。応募総数は327件で、厳正な審査の結果、中小企業庁長官賞1件、優秀賞12件、優良賞12件、奨励賞13件の計38件が輝いた。一般部門は長官賞1件、優秀賞10件、優良賞10件、奨励賞10件の計31件。ソフトウェア部門は優秀賞2件、優良賞2件、奨励賞3件の計7件。どれも中小企業の技術力、独自性を発揮した作品に仕上がっている。



長官賞
中小企業庁

高精度デジタル方式

17

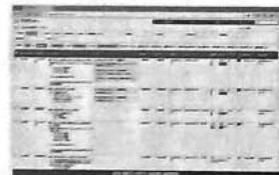
4月11日・水曜日 2018年(平成30年)

日刊工業新聞

第3種郵便物認可

ソフ
ト
ウ
エ
ア
部
門

優
良
賞

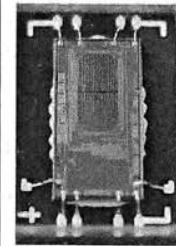


インプリム
業務アプリを開発でき
る。タスク管理、問
い合わせ管理、資産管
理、ナレッジ管理など
約300種類のテン
プレートを利用し、デ
ータ項目や表示形式な
どをカスタマイズす
る。ユーザーが項目を
追加したり、計算式を
変更したりできるた
め、変化の激しい業務
にも適している。基幹
システムとの連携も可
能。独自の「Pie a
sant」UI工
具を搭載し、高
速動作を実現した。快
適にデータ登録、検
索、分析が可能。利用
はクラウドサービスが
1ユーチャー当たり月5
00円(消費税抜き)。

(東京都中野区)

Webデータベース
「ブリサンター」

優
秀
賞



久御山町

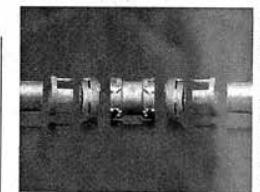
マイクロ
シグナル
形状(1平方ミリ相当
り約1万個)にする新
型半導体とN型半導
体の接合(拡散)領域
を形成し、受光で発生
した電荷をP型とN型
のそれぞれの電極から
光電流として取り出
し、光電変換素子とし
て機能する。通常は受
光部領域のほぼ100
%に接合領域を形成し
てある。これに対し、
半減できた。光電ハイ
ブリッドの場合は、誤作動
を抑制し、消費電力を下
げた。インバーター
万個の納入実績があり、国内外
から引き合いがあ
る。(京都府)

シールド内蔵低容量ドット

受光IC

MIRAI
LABO

リフイルバッテリー式発電機
G-CROSS



(大阪府河内長野市)

東尾メック
給排水の衛生配管、空調配管やエアー配管などに重いレンチでナットを締め付けて接合する必要があり、重労働で生産性が低い

接合する必要があり、重労働で生産性が低い。これを解消した。拡管工具は、レンチを取り外せる

レンチ不要の易施工器具

これが課題だった。これを解消した。拡管工具は、レンチを取り外せる

KKベスト

程は、レンチを用いず

高精度デジタル方式

これが課題だった。これが課題だった。これが課題だった。

SmartJPEG

JPEGなどの画像
を再圧縮し、画
質を犠牲にする
ことなく軽量化
する。花火などの
特性を自動で判
別し、画像ごと
に最適な圧縮率
の拡大・縮小・回転
で処理する。ま
たサイトの運営
の除去機能なども搭載

する。そこに紫外線を
照射するなど発光し、緩
んだネジを発光さ
る。熟練を要す、短
時間で、高所でも地上
にナットを取り外せる

工程は、継ぎ手本体と
拡管部が一体になった
機械式継ぎ手の約8割
のシェアを占める。た
だ拡管後に重いレンチ
でナットを締め付けて
だけで接合が完了す
る。通常、中空配管は
拡管機を担いで作業す
るが、遠隔式電動拡管
機を用意し、安全・容
易に作業可能にした。
接合時間を大幅に短
縮。品質を均一化し、
脱管などのトラブルを
防止できる。

(大阪府河内長野市)

これが課題だった。これが課題だった。これが課題だった。

ウェブテクノロジ
画像軽量化ソリューション
SmartJPEG

優
秀
賞



(東京都八王子市)

容量で、本体は定格出
力1・5kW。太陽光
発電システムに接続
本体に4本のリチウ
ムイオンバッテリーを
内蔵し、交換しながら
連続運転できる。それ
ぞれの電圧差を管理
し、抜いた時に残りの
バッテリーが瞬時に補
う「無瞬断切り替え機
能」を採用した。バッ
テリーは小型なのに大
きなバッテリーは同じ
大きさで、バッテリーは同
じ表示時間で急速充電可能な
ソリューション式発電機に比べ
て騒音が小さく、排ガ
スによる健康被害など
の危険性もないため、
屋内でも使用可能。道
路工事現場などで問題
となっているガソリン
式による火災も解決で
きる。



(名古屋市緑区)

プラナス
ケミカル
緩んだネジを発光さ
る。熟練を要す、短
時間で、高所でも地上
にナットを取り外せる
工程は、継ぎ手本体と
拡管部が一体になった
機械式継ぎ手の約8割
のシェアを占める。た
だ拡管後に重いレンチ
でナットを締め付けて
だけで接合が完了す
る。通常、中空配管は
拡管機を担いで作業す
るが、遠隔式電動拡管
機を用意し、安全・容
易に作業可能にした。
接合時間を大幅に短
縮。品質を均一化し、
脱管などのトラブルを
防止できる。

これが課題だった。これが課題だった。これが課題だった。